

都市再生整備計画 事後評価方法書

山田ルネサンスゾーン地区

平成 22 年 6 月

三重県 伊勢市

(1) 成果の評価**1) 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況****指標 1 : 外宮参拝者数****A : 事前評価時の『従前値』の求め方**

①従前値の 基準時点	平成 16 年 12 月
②実施主体	観光政策課
③計測手法	・ 平成 16 年伊勢市観光統計（平成 17 年 5 月発行）による年間外宮参拝者数（計測対象期間：平成 16 年 1 月～12 月）を従前値とした。

B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方

④計測時期	平成 22 年 7 月				
⑤実施主体	観光企画課				
⑥データの 計測手法	平成 21 年伊勢市観光統計（平成 22 年 5 月発行）による				
⑦評価値の 求め方	・ 神宮司庁により報告のある平成 21 年の年間外宮参拝者数を平成 21 年伊勢市観光統計（平成 22 年 5 月発行）からよみとり、H18～H21 の推移から平成 22 年の参拝者数を推計し、評価基準日（H23.3.31）における評価値（見込み値）とする。				
⑧確定／見 込みの別	<table border="1"><tr><td></td><td>確 定</td></tr><tr><td>●</td><td>見込み</td></tr></table>		確 定	●	見込み
	確 定				
●	見込み				

C : フォローアップ時の『確定値』の求め方

⑨フォローアップ の必要性	<table border="1"><tr><td>●</td><td>あ り</td></tr><tr><td></td><td>な し</td></tr></table>	●	あ り		な し
●	あ り				
	な し				
⑩計測時期	平成 23 年 6 月時点				
⑪実施主体	観光企画課				
⑫計測手法	・ 神宮司庁により報告のある平成 22 年の年間外宮参拝者数（計測対象期間：平成 22 年 1 月～12 月）を平成 22 年伊勢市観光統計（平成 23 年 5 月発行予定）からよみとり、確定値とする。				

指標 2 :		伊勢市駅周辺整備への満足度	
A : 事前評価時の『従前値』の求め方			
①従前値の基準時点	平成 17 年 8 月 27 日時点		
②実施主体	都市計画課		
③計測手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市再生整備計画策定のために独自に実施したまちかどアンケートにおいて、「満足度」5段階評価（回答の平均値）を計測する調査を行った。 <input type="checkbox"/> 調査場所：伊勢市駅前、外宮前広場周辺、及び近隣商店街 <input type="checkbox"/> 調査対象：市民及び観光客 <input type="checkbox"/> 調査数：合計 100 名程度 <input type="checkbox"/> 調査方法：上記場所を周遊する調査対象にアンケート調査協力をお願いし、承諾いただいた方に聞き取りを行い、調査員において記載を行なう。 <input type="checkbox"/> 調査期間：平成 17 年 8 月 27 日 		
B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方			
④計測時期	平成 22 年 7 月 17 日、18 日時点 事前評価における計測と時期が多少ずれるが、両者ともに夏季における休暇時期である点、および庁内連絡会議や評価委員会等の今後の工程の面から前述の日程で行なう。		
⑤実施主体	都市計画課		
⑥データの計測手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計測時点で対象事業が全て終了していないが、「満足度」5段階評価（回答の平均値）を計測するため、従前値と同様の方法でまちかどアンケート調査を行う。 <input type="checkbox"/> 調査場所：伊勢市駅前、外宮前広場周辺、及び近隣商店街 <input type="checkbox"/> 調査対象：市民及び観光客 <input type="checkbox"/> 調査数：合計 100 名程度（従前値算定の際のサンプル数程度） <input type="checkbox"/> 調査方法：上記場所を周遊する調査対象にアンケート調査協力をお願いし、承諾いただいた方に聞き取りを行い、調査員において記載を行なう。 <input type="checkbox"/> 調査期間：平成 22 年 7 月 17 日、18 日の 2 日間 		
⑦評価値の求め方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計測時点では、駅前広場や観光案内所の整備が完了していないため、評価基準日まで数値が変動する可能性がある。 ・ しかし、経年的にアンケートを実施していないことから、経年の変化を計測することができない。そのため、計測した結果をそのまま評価基準日【平成 23 年 3 月 31 日】における評価値（見込み値）とする。 		
⑧確定／見込みの別	<input type="checkbox"/>	確定	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見込み	
C : フォローアップ時の『確定値』の求め方			
⑨フォローアップの必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	
	<input type="checkbox"/>	なし	
⑩計測時期	平成 23 年 7 月時点		
⑪実施主体	都市計画課		
⑫計測手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前及び事後評価と同様の方法により平成 23 年 7 月に満足度調査を実施し、その結果を集計し、確定値とする。 		

指標 3 :		生活環境の満足度	
A : 事前評価時の『従前値』の求め方			
①従前値の 基準時点	平成 17 年 8 月 27 日時点		
②実施主体	都市計画課		
③計測手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市再生整備計画策定のために独自に実施したまちかどアンケートにおいて、「満足度」5段階評価（回答の平均値）を計測する調査を行った。 <input type="checkbox"/> 調査場所：伊勢市駅前、外宮前広場周辺、及び近隣商店街 <input type="checkbox"/> 調査対象：市民及び観光客 <input type="checkbox"/> 調査数：合計 100 名程度 <input type="checkbox"/> 調査方法：上記場所を周遊する調査対象にアンケート調査協力をお願いし、承諾いただいた方に聞き取りを行い、調査員において記載を行なう。 <input type="checkbox"/> 調査期間：平成 17 年 8 月 27 日 		
B : 事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方			
④計測時期	平成 22 年 7 月 17 日、18 日時点 事前評価における計測と時期が多少ずれるが、両者ともに夏季における休暇時期である点、および庁内連絡会議や評価委員会等の今後の工程の面から前述の日程で行なう。		
⑤実施主体	都市計画課		
⑥データの 計測手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計測時点で対象事業が全て終了していないが、「満足度」5段階評価（回答の平均値）を計測するため、従前値と同様の方法でまちかどアンケート調査を行う。 <input type="checkbox"/> 調査場所：伊勢市駅前、外宮前広場周辺、及び近隣商店街 <input type="checkbox"/> 調査対象：市民及び観光客 <input type="checkbox"/> 調査数：合計 100 名程度（従前値算定の際のサンプル数程度） <input type="checkbox"/> 調査方法：上記場所を周遊する調査対象にアンケート調査協力をお願いし、承諾いただいた方に聞き取りを行い、調査員において記載を行なう。 <input type="checkbox"/> 調査期間：平成 22 年 7 月 17 日、18 日の 2 日間 		
⑦評価値の 求め方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計測時点では、道路事業や公園事業の整備が完了していないため、評価基準日まで数値が変動する可能性がある。 ・ しかし、経年的にアンケートを実施していないことから、経年の変化を計測することができない。そのため、計測した結果をそのまま評価基準日【平成 23 年 3 月 31 日】における評価値（見込み値）とする。 		
⑧確定／見 込みの別	<input type="checkbox"/>	確定	
	<input checked="" type="checkbox"/>	見込み	
C : フォローアップ時の『確定値』の求め方			
⑨フォローアップ の必要性	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	
	<input type="checkbox"/>	なし	
⑩計測時期	平成 23 年 7 月時点		
⑪実施主体	都市計画課		
⑫計測手法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前及び事後評価と同様の方法により平成 23 年 7 月に満足度調査を実施し、その結果を集計し、確定値とする。 		

(1) 成果の評価**2) その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現の計測**

数値指標：					
記述理由					
A：事前評価時の『従前値』の求め方					
①従前値の 基準時点					
②実施主体					
③計測手法					
B：事後評価時のデータの計測方法と『評価値』の求め方					
④計測時期					
⑤実施主体					
⑥データの 計測手法					
⑦評価値の 求め方					
⑧確定／見 込みの別	<table border="1"><tr><td></td><td>確 定</td></tr><tr><td></td><td>見込み</td></tr></table>		確 定		見込み
	確 定				
	見込み				
C：フォローアップ時の『確定値』の求め方					
⑨フォローアップ の必要性	<table border="1"><tr><td></td><td>あ り</td></tr><tr><td></td><td>な し</td></tr></table>		あ り		な し
	あ り				
	な し				
⑩計測時期					
⑪実施主体					
⑫計測手法					

(2) 実施過程の評価

1) モニタリングの実施状況の確認

A: 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

- ア 都市再生整備計画に実施することを記載した
 イ 都市再生整備計画に記載しなかった
 ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B: 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

平成 22 年 3 月にモニタリングを実施

C: 事後評価時の確認方法

- ①時 期 平成 22 年 7 月
②確 認 先 都市計画課
③確認方法 モニタリング実施時の報告書およびモニタリングシートを確認する。

2) 住民参加プロセスの実施状況の確認

A: 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

- ア 都市再生整備計画に実施することを記載した
 イ 都市再生整備計画に記載しなかった
 ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B: 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

- ①市民公募型まちづくり活動支援事業
②外宮参道地区における景観整備の検討

C: 事後評価時の確認方法

- ①対 象 ①まちそだて推進事業実施状況
②外宮参道地区における景観整備の検討
②時 期 交付終了年度 (平成 22 年 8 月 1 日時点)
③確 認 先 都市計画課
④確認方法 ①まちそだて支援事業実施団体数及び提案事業計画により、活動状況を確認する。
②外宮参道地区における協議開催記録等で、住民参加プロセスの実行状況を確認する。

3) 持続的なまちづくり体制の構築状況の確認

A: 都市再生整備計画への記載状況および実施状況

- ア 都市再生整備計画に実施することを記載した
 イ 都市再生整備計画に記載しなかった
 ウ 都市再生整備計画に記載はないが実施した

B: 実施事項 (※Aで、アまたはウに該当する場合に記入、イの場合には「なし」と記入)

NPO法人伊勢河崎まちづくり衆が、地区来訪者へのおもてなし事業の実施等、まちづくり活動を持続的に進める。

C: 事後評価時の確認方法

- ①対 象 NPO法人伊勢河崎まちづくり衆の取組状況を確認する。
②時 期 交付終了年度 (平成 22 年 8 月 1 日時点)
③確 認 先 都市計画課
④確認方法 NPO法人伊勢河崎まちづくり衆の総会資料 (事業計画) で構築状況を確認する

(3) 効果発現要因の整理

①時 期	平成 22 年 7～8 月
②実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）
③検討体制	都市計画課が主管課となり、事業に関係する課（都市計画課、交通政策課、基盤整備課、維持課、観光企画課）による庁内の横断的な組織を設置し、2 回を目処に検討会議を開催する。

(4) 今後のまちづくり方策の作成

①時 期	平成 22 年 8～9 月
②実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）
③検討体制	前記の関連所管会議による検討会議を開催し整理する。

(5) 事後評価原案等の公表

	原案の公表	評価結果(最終)の公表
①時 期	平成 22 年 10 月	平成 23 年 3 月
②実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）
③公表方法	広報により公表する旨を周知する。公表方法は、窓口での閲覧、伊勢市ホームページに掲載することを予定している。公表期間は 2 週間とする。	広報により公表する旨を周知する。公表方法は、窓口での閲覧、伊勢市ホームページに掲載することを予定している。フォローアップを実施する予定であるため、フォローアップ結果公表までは見込み値による結果を公表（平成 23 年 3 月からを予定）する。フォローアップ終了後に最終結果を 1 年間公開する予定である。

(6) 評価委員会の審議

①時 期	平成 22 年 11 月
②実施主体	都市計画課（都市再生整備計画事業主管課）
③設置・運用方法	市が新たに、評価委員会（予定：学識者（大学教授）・伊勢市総連合自治会代表・建築士会伊勢支部代表・伊勢商工会議所代表・小俣商工会代表 計 5 名）を設置する予定。事業対象地区のまちづくりの観点から、都市再生整備計画事業に限定し事業評価を行うよう、市の要綱で定める。

(7) その他の機会における有識者からの意見聴取の予定

①聴取方法	予定なし。
-------	-------

※（3）～（6）の検討以外に市町村で任意に有識者から意見聴取を予定する場合に記入

(8) 事後評価に必要な経費に関わる予算措置の状況

①予算措置の状況	ア□ 費用は発生しない イ■ 費用は発生するが、予算措置を講じている ウ□ 費用は発生するが、予算措置は講じていない エ□ その他（)
----------	---